埼P連シンボルマーク

埼P連会報 壁新聞 Vol.7

各地区の活動紹介

発行日／平成31年3月1日　発行／埼玉県PTA連合会　TEL 048―822―8561
発行人／会長　鈴木敬一郎　編集／会報編集委員会　印刷／関東図書㈱

児玉地区　神川町立 神泉小学校

コミュニティ・スクールで地域の皆さんと交友度アップ

神泉小学校は、平成29年度からコミュニティ・スクールを立ち上げ、学校と保護者また地域の方々とのより緊密な交友活動を行なっています。今は、全校生徒18人の小さな学校ですが、様々な交友活動にチャレンジしています。去年の夏は、地域の納涼祭のお手伝いを子供達がさせていただくことにしました。地域を盛り上げるために企画された納涼祭を手伝うことで、子供達も一緒になって地域振興の一端を担う気持ちが味わえるのではないかと考えたからです。

納涼祭当日、5人の子供達が手伝いを買って出てくれました。仕事は金魚すくいと射的の出店の店番です。お客さんに声をかけ、道具を渡し、金券をもらいます。最初はなかなか声が出せなかった子供達ですが、次第に接客も上手になり、とても楽しかったようです。来年もぜひやりたいとのことでした。何よりも、地域の方に声をかけられ、お礼を言われた事がよい経験になったようです。他にも、地域の団体の方にグランドや教室を開放し子供達と関わって頂き、楽しく有益な場となっています。どの活動も、子供達と地域の皆さんの思い出に残るものとなったと思います。

大里地区　熊谷市立 熊谷東小学校

みんなで食べて叩いて熊谷の伝統

熊谷東小学校では先生方、地域の皆さん、PTAで協力し「東校祭り」という学校祭が毎年催されています。

校内の教室は模擬店に改装され、ビーズ工作やお菓子作り、体操教室やお琴教室などなど。

廊下は走ってはいけませんが走らないと間に合わないくらいの出店と、PTA予算をかけて電卓が唸る本気のバザー。校舎の外ではおやじの会が熱い魂で焼いた焼きそば、お母さんたちの本気熱に満ちた焼きモチ、校長先生の庭で採れた趣味を超えた出来の朝採れ野菜のご提供で賑わいました。

その中で、伝統の八坂大祭である熊谷うちわ祭りの太鼓・鐘を実際に叩けるお囃子体験と伝統菓子の五家宝（ごかぼう）作り体験があります。

いずれも熊谷市の伝統芸能と伝統菓子作りを体験できる貴重なもので、ご指導をくださる祇園会の皆様、五家宝では堀内さんには毎年感謝しております。

運動会と並んで子供たちが楽しみなイベントである一方、楽しい中にも地元文化の継承も併せ持ち、全員で盛り上げる東校祭り。皆さんも体験してみませんか?

埼葛地区　久喜市放課後子ども教室

子どもらの 笑顔が広げる 地域の輪 ～久喜市放課後子ども教室（ゆうゆうプラザ）

久喜市放課後子ども教室は、放課後や週末等に小学校の施設等を活用し安全・安心な子どもの活動拠点を設け、保護者や地域の方々による学習やスポーツ・文化芸術活動、交流活動等を通して、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境をつくることを目的に活動しています。平成17年に久喜小学校「くきっ子ゆうゆうプラザ」を開校して以来、平成27年度からは市内すべての小学校23校で活動しています。久喜市の放課後子ども教室の愛称である「ゆうゆうプラザ」とは、友だちと思いっきり遊んでほしいとの願いから名づけられました。今年度は、3,227名の参加児童と2,600名を超える指導者、サポーター等、地域の方々や保護者の協力で運営されています。

多彩な講座は、生涯学習の学びを生かす場であり、子どもたちにとって真剣なまなざしが生まれる新たな学びの場です。そして、「できた!」「楽しい‼」という子どもたちの笑顔を中心に、大人たちにも笑顔の輪が広がります。保護者と地域・学校とが連携・協働することで、子どもたちの学びや育ちを一層支援し、さらには地域の活性化を図ることができると確信しています。

平成30年度 3つのスローガン

守ろう 子どもたち　高めよう 家庭の教育力　学び合い 行動するPTA

平成30年度 運営テーマ

地域 交流

- PTAはチーム➡同じ目的を持つ仲間
- 学校・家庭・地域社会を結ぶ 中間支援の充実➡各地区・市町P連情報の収集・提供
- 学校の一番身近な応援団➡子どもと先生の信頼サポート

秩父地区　横瀬町立 横瀬小学校

学びたいことは横瀬にある! 「名人に学ぼう」

横瀬小学校では、第4学年の総合的な学習の時間において「いろいろな人とふれあおう」というテーマで学習に取り組んでいます。地域の年長者と接し、考え方や生き方に関心を持つとともに、相手を思いやりお互いに助け合うことの大切さに気付き、よりよく生きていこうとする気持ちをもつことがねらいです。

11月の彩の国教育週間には「名人に学ぼう」と題して、年長者（名人）から様々な技術を学ぶ体験活動も行っています。地域の名人からどんなことを学びたいかを児童が中心となって話し合い、名人を見つけ、招待状を書き、名人を招聘します。平成30年度は11のグループに分かれ、郷土料理や郷土芸能、ものづくりについての様々な技術を伝授していただきました。

横瀬町は小中1校ずつしかない小さな町です。しかし、横瀬には子ども達のことを思い、多くのことを教えてくれる方が大勢いらっしゃいます。これからも学校・家庭・地域が連携し、子ども達のよりよい学習環境を整え、子ども達の健やかな成長を見守っていきたいと思います。

北部地区　伊奈町防災キャンプ実行委員会

大事な命を守るため、続けていこう防災キャンプ

北部地区伊奈町では、平成23年3月の東日本大震災以降、毎年夏休みに「伊奈町に大地震（M7以上）が起きた」という設定で小学校の体育館を避難所として、一泊二日の防災キャンプを開催してきました。参加対象は小学3年生～6年生までで、中学生になるとボランティアスタッフとしての参加となります。

防災キャンプでは起震車体験や消防車の見学をします。さらに、火災時の煙からの逃げ方、消火器の取り扱いなどを教わります。各校にある防災倉庫内の道具について説明を受け、発電機のデモンストレーションを見学します。

食事は保存食となります。アルファ米とレトルトのカレーなどです。食器は新聞紙とビニール袋を利用して手作りします。

このように子どもたちが楽しみながら防災を学び、技術を習得する機会を持つ、ということはとても大切なことです。なぜなら、子どもたちが主体的に学んでいくからです。これらの知識はいざという時には、きっと思い出され、役に立ち、大切な命を守ることにつながるでしょう。

伊奈町はこれからも子どもたちの未来のために防災キャンプを続けていきたいと考えています。

南部地区　志木市立 志木小学校

地域と学校、みんなででつくる「いろはふれあい祭り」

志木小学校は平成15年に新設され、小学校、公民館、図書館が一緒になった学社融合施設です。子どもたちは地域の皆さんと同じ施設の開放的な環境のもと、設備も人も活用した独自のカリキュラムにより、学習内容や活動の幅を広げております。なかでも、年に1回開催される「いろはふれあい祭り」は、この融合施設を利用して、学校、公民館、図書館、PTA、地域の方々、みんなが協力して運営し、子どもからお年寄りまで毎年約1万人もの来場者にお越し頂いております。公民館利用者の方々による様々な展示や体験教室、PTAではバザーや遊びの体験コーナーを企画し、毎年たくさんの子どもたちの笑顔に触れることができます。志木小学校の学区は地域の方々に支えられた温かい地域、子どもたちも地域の方々と日々ふれあいながら、楽しく学校生活を送っています。これからも地域と学校、PTAが連携し、子どもたちのために盛り上がって活動してまいります。

埼玉県PTA連合会保険制度

安心してPTA活動をしていただけるように、スピーディーにサポートいたします!!

他にオプションとして、児童・生徒賠償責任担保（24時間かつ日常活動中も補償）をご案内しています！！！

例えばこんな時にお役にたっております…

基本補償

オプション

※このご案内は、「PTA団体傷害保険特約（B）セット普通傷害保険」、「PTA賠償責任保険」の概要についてご紹介したものです。保険の内容は、各学校様または各PTA会長様にお渡ししております「埼玉県PTA連合会　保険制度の手引き」および重要事項説明書をご確認ください。
ご不明の点がありましたら下記代理店までお問い合せください。

お問合せ先
◇取扱代理店
株式会社東海日動パートナーズTOKIO（担当 仲山）
住所:港区港南2-15-2　品川インターシティB棟11階
TEL:03-6826-8200
◇引受保険会社
東京海上日動火災保険株式会社
担当支社:東京中央支店　専業営業第3チーム
住所:港区港南2―15―2
品川インターシティB棟11階
TEL:03-5781-6592

2016年1月作成